

## F-7101 エイトシール® F-100シリーズ(フッ素ゴム系シール剤)

Eight seals

®

エイトシール® F-100シリーズは、フッ素ゴムを主成分として設計された充填シール剤です。耐熱性、耐薬品性、耐油性が良好で、電気絶縁性にも優れ、長期間安定したシール効果を持続します。

### ■ 特長

- 各種薬品に対して優れた耐性を有します。
- フッ素ゴムを使用しておりますので、高度な電気絶縁性を示します。
- 一液性なので、常温乾燥のみで弾性体皮膜を形成します。
- ダレ防止対策により流動性が少なく、垂直面に対しての厚塗りも可能です。

### ■ 用途例

排気ダクトのフランジ、配管フランジ部、継手ネジ部、容器や装置のシーリング、化学プラント、化学装置、薬液配管、薬液槽など

### ■ 乾燥時間

エイトシール® F-100シリーズは成分中の有機溶剤が揮発することで乾燥・固化します。乾燥時間は塗り厚み、環境条件(温度・湿度)に大きく左右されますが、表面の指触乾燥は数時間、その後2~3日でほぼ乾燥・固化します。

F-7101 コードNo.	型 式	色	固形分値 (%)	粘度 mPa·s, 25℃	容 量	使用溶剤
-001	F-106	アイボリー	61	250,000	100 g チューブ入	酢酸エチル 酢酸ブチル
-002	F-106	アイボリー	61	250,000	400 g カートリッジ	酢酸エチル 酢酸ブチル
-007	F-113	ベージュ	51	150,000	80 g チューブ入	THF※
-008	F-113	ベージュ	51	150,000	370 g カートリッジ	THF※
-013	F-101H	ホワイト	65	150,000	100 g チューブ入	MEK※2
-014	F-101H	ホワイト	65	150,000	400 g カートリッジ	MEK※2

※ テトラヒドロフラン ※2 メチルエチルケトン

各種の特徴	型 式	特 徴
	F-106	エイトシール® F-100シリーズの中でもバランスの良い性能を持っています。各種基材への密着性も良く、塗布作業性が良好です。
	F-103	高い耐薬品性・耐溶剤性を持っています。アルカリに対しても高い耐性を持っており、幅広くお使いいただけます。
	F-101H	低分子環状シロキサンペースト状シール剤です。低分子環状シロキサンを嫌う場所へのご使用に適しています。高い耐薬品性・耐熱性も兼ね備えていますので白色のコーキング剤をご希望の場合にはエイトシール® F-101H が適しています。

エイトシール®は特に金属に対して優れた密着力を発揮します。目地部への充填や溶接部の保護等、シール剤や保護材としてご使用いただけます。素材別の密着性については別途お問い合わせください。

エイトシール®はフッ素ゴムを主成分とし、無機系添加物で構成されています。そのため、溶剤揮発後は200℃の連続暴露に対してもほとんど変化することなく性能を保ちます。評価試験結果については別途お問い合わせください。

薬品と接触する場合(薬品雰囲気含む)や圧力がかかる箇所でご使用の場合、耐性が変化することがあります。必ずご使用前に実際の条件下での確認をお勧めします。

## F-7102 エイトシール®(フッ素ゴム塗料)

Eight seals

®

■ エイトシール® FN-20はフッ素ゴムをベースとした黒色の2液型塗料で200℃の連続使用が可能な性質を持ち各種金属、及び一般ゴムなどの表面改質剤として最適です。

- 性 状: 黒色粘稠液(硬化剤: 微赤色または微褐色透明液)
- 用 途: 表面保護(耐油、耐薬品性) 防錆(耐ガス、不透過性)

F-7102 コードNo.	製品番号	主剤容量 g	硬化剤 g
-001	FN-20	500	15
-002	F-20VL-6E	500	30

- F-20VL-6EはFN-20にくらべて塗装の表面がなめらかになります。



### ○エイトシールF-100シリーズ注意事項○

- 本製品は有機溶剤を使用しています。安全データシートをよく読み、安全に十分注意した上でご使用ください。
- 本製品は成分中の有機溶剤の乾燥による体積減少(肉減り)があります。
- 環境条件(風、温度、湿度等)により、表面の乾燥が早くなり、極端に施工性が低下することがあります。
- 基材がゴムや樹脂の場合、また金属でも表面塗装がある場合は、有機溶剤の影響により変色、軟化、溶解などが起こることがあります。事前にご確認ください。
- 塗装は押さえつけるようにゆっくり行ってください。早く、また引っ張るようにした場合、隙間や巻き込んだ気泡部分の乾燥による気泡痕や亀裂が発生することがあります。
- 液ダレしにくいよう設計していますが、垂直面などへ施工する場合は液ダレが発生する場合があります。事前にサンプル等でご確認ください。
- 充填目的などで厚膜を確保したい場合は、重ね塗りを行ってください。重ね塗りは、半日から1日程度経過後行ってください。
- 重ね塗りを行う場合は、塗装表面の汚れ・異物を除去した後に行ってください。もし気泡・亀裂がある場合は薄め液で表面を整えてから重ね塗りを行ってください。
- 開封後はその日の内にご使用ください。やむを得ず保管する場合は密栓し、できるだけ早く使い切ってください。また使い切らずに保管した場合、吐出口付近に残留した塗料は溶剤が揮発して硬くなる場合がありますので、除去してください。
- 本製品は、硬化反応はしません(有機溶剤乾燥のみ)ので、一部の有機溶剤(酢酸エステル系、ケトン系等)には溶解します。
- 塗装直後に貼り合わせなどを行うと、乾燥しにくくなったり、乾燥過程で隙間が発生したりすることがあります。特に「面」の接着には向きません。事前にご確認ください。
- 乾燥した塗膜は伸びが小さく硬いため、施工部分に歪みやズレ、振動などが発生すると亀裂や割れを生ずることがあります。事前にご確認ください。
- 加圧下で使用する場合には、事前評価などの確認を行ってください。
- 本資料に記載されたデータは弊社内における測定値であり、規格値・保証値ではありません。ご使用に際しては必ず事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかご確認ください。

